

「筑波大学附属病院見学会＜WEB＞」を実施しました。

日 時 : 令和4年9月6日(火)13:30～15:30

内 容 : 13:30～14:05(35分)

筑波大学附属病院 救急部紹介(救急・集中治療部長 井上貴昭医師)

14:05～14:10(5分)質疑応答

14:10～14:40(30分)

筑波大学附属病院の特色の紹介(消化器内科 瀬尾恵美子医師)

14:40～14:55(15分)

筑波大学附属病院 手術室の紹介 (消化器外科 宮崎貴寛医師)

14:55～15:05(10分)ロボットスーツHALの紹介(動画)

15:05～15:15(10分)陽子線センターの紹介(動画)

15:15～15:25(10分)質疑応答

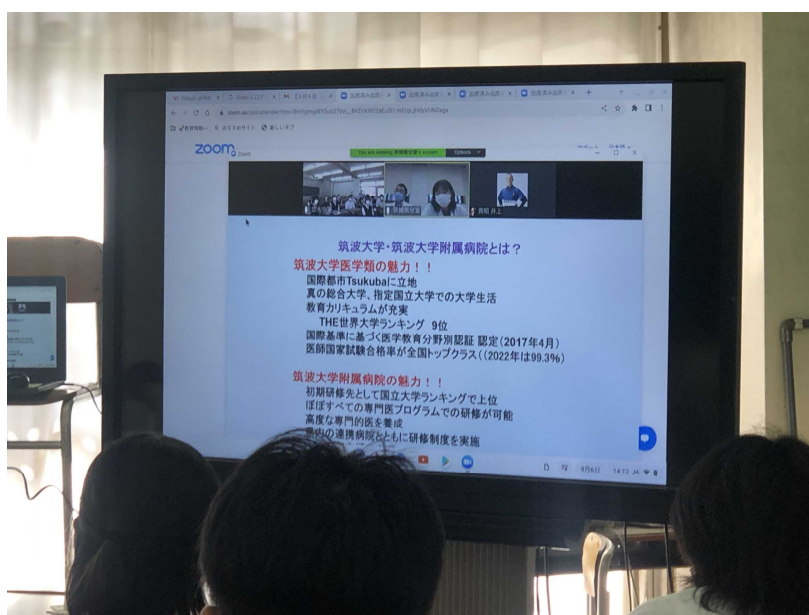
参加生徒: 5年次 5名、 4年次 10名の計15名

* 講演風景と生徒の感想



テレビドラマのような緊迫した手術の様子を想像していたけど、実際は、入念にミーティングなどを重ねて、落ち着いていて、よく考えたら当然だが驚いた。コミュニケーション能力、なぜ医学部なのかという明確な理由、自分の気持ちをしっかりと持つことが大切だなと思った。

いままでは文字でしか知らなかった病院内での様子をリアルタイムで実際に働いている医師から直接聞くことができとても良い経験になった。ただERやICUを見るだけではなく、そこで働いている医師や看護師の雰囲気や実際に治療をしているところも見学することができ、医師というものの重要さと責任の重さを改めて実感できた。



筑波大学附属病院見学会を受ける以前は、実際の医療現場を見学する機会などなかったため、今回の講義は医師を志す一員として、貴重なものになったと思う。患者さんが入院している間、ひとりひとりの体調に常に気遣う必要があり、大きな責任が伴うと感じた。ドクターヘリなど、さまざまな技術が医療の発展につながっていることを実感した。